

かさかけ 公民館だより

編集
笠懸公民館編集協力員会
みどり市笠懸公民館
発行
みどり市笠懸公民館
〒379-2311
みどり市笠懸町阿左美1581-1
電話：0277-76-2211
FAX：0277-76-2836
Eメール：kouminkan
@city.midori.gunma.jp

新緑のみどり市を散策

3館合同事業

2019年度みどり市公民館3館合同事業「新緑の春」に5月19日(日)、約30名が参加しました。

この事業は笠懸、大間々、東の各公民館合同事業として市民の交流と地域再発見を目的に、市内の施設や名所の見学や散策をするものです。

朝9時、市がチャーターしたバスで笠懸公民館を出



▲草木ダムについて説明を受ける

次の見学場所は草木ダムです。ダムの担当者案内でダム内部のエレベーターで湖の底まで下りると、ダムの内部はひんやりしていて、外と温度差があるので参加者は驚いていました。

内部のトンネルを抜け、外に出ると高さ140mのダムを下から見上げることができ、とても迫力がありました。

昼食は、サンレイク草木でバイキングでした。参加者はテーブルを囲み楽しいひとときを過ごしました。

快晴の中、新緑がまぶしい森を通り不動滝まで行き、東町座間の柱戸川に落ちる落差20mの滝を見学しました。県道沢入桐生線から遊歩道を30m下った展望台からは滝を正面から見る事ができました。

笠懸小学校の3年生(5クラス)が校外学習の一環として5月22日(水)笠懸公民館を見学に訪れました。

人数が多いので、2班に分かれて見学。初めて公民館に入った子も多く、見たことのない設備や道具を興味津々に見ていました。時代の流れで使われなくなつた「暗室」の存在には記者もびっくりでした。各部屋ごとに職員の説明を熱心に聴きながらメモを取っていました。

ワイワイわくわく 笠小3年生公民館見学



▲メモをとりながら陶芸小屋を見学

見学後、ロビーで質問タイムがあり、「何で公民館を建てたのですか?」「パルとなぜつながっているの

最後の見学場所である童謡ふるさと館では、館内を見学した後、ピアノ演奏を聞いたり、石原和郎作詞の歌を歌ったり、ゆつたりとリラックスティ時間でした。

次回も楽しみです。

おしゃべり時間

笠懸公民館主催 「mimimo de あみもの」



▲説明をうけ作品をイメージ

笠懸公民館主催教室「mimimo de あみもの」が4月10日(水)と25日(木)に美術工芸室で行われました。
mimimo (ミミモ)とは通常処分される布の「みみ」をひも状に加工した幅1cmくらいの丈夫な糸です。
講師は西田圭子さんとアシスタントの方々です。参加者は、2日間で延べ19名

でした。基本は毛糸の編み物と同じ要領で編みます。参加者は、好みの色柄の糸を選び、それぞれボックススティッチユカバーや小物入れ、バッグに挑戦。大きななぎ針で編み目を数えながら真剣に作業を進めていました。

講師は、参加者からの質問に丁寧にアドバイスしながら見て回っていました。

参加者は「太いから力があるけど、出来上がりを楽しみ」と話していました。
”端材を利用”の発想は人にも環境にも優しくていいですね。



夏休み 公民館 で学ぼう 2019

笠懸地域の青少年を対象とした教室を開催します。

下記講座の申込期間は6月29日(土)～7月14日(日)です。すべて先着順での申し込みになります。

◎申込方法：笠懸地域の小中学校での配布または、公民館窓口及び社会教育施設等に設置されている参加申込書にご記入の上、笠懸公民館窓口にお申込みください。参加費のかかる教室参加希望の場合は、申込みの際に参加費をご持参ください。(申込時間：午前9時～午後5時 月曜休館)

◎申込み後のキャンセル及び人数変更は開催日5日前まで受付けます。当日の持ち物等は、参加申込書裏面又は申込みの際にご確認ください。 ※詳しくは参加申込書をご覧ください

絵画教室

日時：7月20日(土)、21日(日)

【午前の部】10:00～12:00

【午後の部】13:00～15:00

対象：各部とも小学生24名

参加費：無料

内容：ポスター制作。1日目に下書き、2日目に色塗りをします。

おもしろ科学教室

日時：8月3日(土)

9:30～12:00

対象：小学生25名

※小学3年生までは保護者同伴

参加費：1人200円(材料費)

内容：紙と鏡を使って「潜望鏡」を作ります。色々なものをのぞいてみよう。

おこづかいゲーム

日時：8月17日(土)

10:00～12:00

対象：小学生36名

※小学3年生までは保護者同伴

参加費：無料

内容：ゲームをとおして、お金の上手な使い方を学びます。

「こうみんかん de スタディ」

もあわせてご利用ください♪

日時：7月：23～26、30～31

8月：1～2、6～9

9:00～12:00/13:00～16:00

対象：小中学生

参加費：無料

持ち物：各自必要な勉強道具

プログラミング教室

日時：8月22日(木)

13:00～16:00

対象：小学生30名

※3年生以上が対象

参加費：無料

内容：タブレット端末を使って、プログラミングの体験をします。

かけっこ教室

日時：8月23日(金)

【低学年の部】9:00～10:30

【高学年の部】10:30～12:00

対象：各部とも小学生30名

参加費：無料

内容：桐生大学グリーンアリーナ(市民体育館)を会場に、正しいフォームで速く走れる方法を学びます。

より充実した公民館活動のために

利用者の会総会

みどり市笠懸公民館利用者の会平成31年度(令和元年度)総会が5月9日(木)笠懸公民館視聴覚室で41団体の代表が出席(84団体の委任状)し開催されました。前置きに、平山副会長が万葉集を引用した新元号「令和」の典故の話をしました。



▲総会の様子(中央は大矢会長)

総会は大矢会長、櫻井公民館長の挨拶の後、30年度の事業報告、決算報告、31年度の事業計画、収支予算案の審議が行われ承認を得ました。

会を維持するために必要な運営費については、「具体的な集金方法は?」「大掃除の時にワンコインの寄付が良いのでは?」などの質問や賛同的な意見が挙がりました。

利用者の会はだれもが公民館を気持ちよく利用でき、公民館での活動が一人ひとりの生活の充実につながることをめざしています。

この会の役員は理事17人、監査2人の2年任期、一緒に活動できる役員も募集しています。

議案書を見ながら、「利用者の会は色々な事やっているんだね」と出席者の中から声が聞こえました。まだまだ、利用者の会の

活動が周知されていないのかなと感じました。

- 今年度の事業計画
 - 6月9日(日) 第1回大掃除(終了)
 - 9月7日(土) バーベキュー大会
 - 11月頃 利用者懇談会
 - 12月8日(日) 第2回大掃除
- いこいの広場(随時開催)

《お知らせ》

第119回いこいの広場

「マンドリンコンサート」

日時 7月21日(日)午後1時30分~
会場 笠懸公民館 1F 交流ロビー
出演 ピアチェルアンサンブル



子どもまつり日程決定!

第1回実行委員会開催

第35回みどり市笠懸地域子どもまつり第1回実行委員会が5月31日(金)、笠懸公民館で開催され、笠懸子ども会育成会連合会(以下子育連)、みどり市PTA連合会(以下市P連)、笠懸地域青少年育成推進員連絡協議会(以下青少推)及びガールスカウト群馬県第

57団の4団体が出席しました。

会議では、実施日を笠懸まつりと同日の8月24日(土)の午前中に決定し、内容については、子どもたちができるだけ多くのイベントに参加し、楽しい体験ができるよう各団体が独自に企画を立てることとしました。毎年、子どもでいっぱいとなり、笑顔が溢れ、誰もが楽しい夏の思い出になるようになってほしいですね。役員は次のとおり

委員長

阿左美文雄氏(子育連)

副委員長

山上雅彦氏(市P連)

田中由郎氏(青少推)

▲昨年の子どもまつりの様子



大泉町公民館との交流

館報編集協力員研修

『かさかけ公民館だより』

編集協力員会は、3月20日(水)、大泉町公民館を訪問。大泉町公民館だより『和(なごむ)』の編集委員と、研修会を開きました。

大泉町は、企業城下町として急速に発展した人口流動性の高い町です。特に平成に入ってから外国人の移住者が増加、地域人口に対する外国人の割合は全国第



▲活発な意見交換が行われる

3位(約13%)にのぼります。日本の未来を先取りした町とも言えます。

この様な事情のためか、『和』は理解しやすく、親しみやすい紙面に仕上げられています。

記事は、住民への寄稿依頼原稿と、公民館の主要なイベント告知を中心に編集されています。記事づくりでは、地域の大人と子ども、新住民の方へ寄稿を依頼。依頼にあたり記事を書きやすくするため、テーマをシリーズ化し、スタイルをパターン化しているということでした。

例えば、▼「ちょっといい話」というタイトルで身近な話題。▼「私と〇〇」と題した子ども達の作文。▼「あなたの故郷(ふるさと)どこですか?」と新住民へお国自慢を問いかけるなど気軽に寄稿できるよう工夫されています。

話題の弾む中、あつという間の2時間でしたが、最後に『和』の今後の課題について伺いましたところ「海外出身者も含め色々な地方からの出身者で構成される地域柄でもあるため、手に取ってもらえる紙面づくりとマンネリ化を防ぐための記事の企画が課題」ということでした。

大泉町公民館報編集委員との交流は4年前にも行い、その結果、かさかけ公民館だよりに、編集後記や地区公民館関係記事を載せるようになりました。

今回の訪問もまた『和』で取り入れている「市民への寄稿依頼」の手法や、テーマを固定した「シリーズ記事」等は、かさかけ公民館だよりをより親しみやすい紙面づくりへ成長させる手法として、手掛かりを感じる研修会でした。

参加してみませんか 初心者教室 のご案内

笠懸地域文化協会では、令和元年度も「初心者教室」を企画いたしました。当会所属の専門講師が親切丁寧に初歩から指導します。

多くの皆様の参加を心よりお待ちしております

楽しく！仲間づくりをしながら、文化活動に挑戦してみませんか？

写真教室

～ 一眼レフを使いこなして楽しもう ～

日程 9月3日・10日・17日・25日
10月1日・8日
(全6回)
時間 19時～21時
会場 笠懸公民館 サークル活動室4
費用 1,000円(材料代)
定員 20名
持物 カメラ



詩吟教室

～ 大きな声で健康増進 楽しく吟じましょう ～

日程 9月5日・19日・26日
10月3日・10日・24日
(全6回)
時間 13時30分～15時
会場 笠懸公民館 サークル活動室1
費用 無料
定員 15名
持物 筆記用具・飲み物

着物着付け教室

～ 美しい着物姿で優雅なひとときを楽しんでみませんか ～

日程 9月5日・19日・26日
10月3日・19日・24日・31日
(全7回)
時間 10時～12時
会場 笠懸公民館 和室1・2
費用 無料
定員 10名
持物 着物(浴衣でも可)
※小物一式に関しては、ご自分でお持ちの物をお持ちください。お持ちでない方は、こちらで用意します。



申込期間 令和元年7月30日(火)～8月20日(火) (定員になり次第締め切り)
申込み・問合せ先 笠懸公民館 電話76-2211 午前9時～午後5時(月曜日は除く) 主催：笠懸地域文化協会



第115回いこいの広場「フラダンスコンサート」が笠懸公民館ロビーで開催されました。

南国の空を
想って
2団体がコラボ

楽しい時間
いこいの広場

▲優雅な音色に合わせて

今回は、フラダンスとウクレレのコラボです。第1部は、(和)フラキッズ、プルメリア、ハイビスカスによる歌謡フラメロデーです。「真つ赤な太陽」「桃色吐息」「ハナミズキ」など10曲を披露しました。ちよつぷり肌寒い日でしたが、ロビーはハワイアンムードたつぷりで、色鮮やかな素敵な衣装が皆さんの踊りをいっそう引き立てていました。第2部は、特別出演ウクレレサークル「ブーゲンビリア」とのコラボです。「南国の夜」「瀬戸の花嫁」「いい日旅立ち」の3曲をウクレレのメロディーに合わせて優雅に踊りました。最後は、会場の皆さんと一緒に、「月がとつても青いから」を踊り終了となりました。

軽快な
音楽が響く
工謳吹奏楽団

第116回いこいの広場「ロビーコンサート」が笠懸公民館ロビーで、行われました。

演奏者は、工謳吹奏楽団です。小学生から50代までの男女28名で、みどり市桐生市、太田市などの地域から幅広く入団しています。会場には、子どもから年配の方まで約70名の来場があり、人気の高さうかがえました。

第1部では、歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」「U・S・A」や、水戸黄門・銭形平次などの時代劇の主題歌などが演奏されました。

また、第2部では、「ピソク・レディーメドレー」「明日があるさ」「世界に一つだけの花」などのおなじみの歌謡曲が演奏され、普段、耳にしている曲が流れると、リズムを取りながら口ずさむ人もいて、会場はとても盛り上がりつつありました。その後のアンコールでは、「川の流れるように」が演



▲テンポよく流れる音楽

戦争の記憶

笠懸公民館人権教育推進事業

～平和な社会を次の世代へ～

戦争ってどんなものだったのか。戦中・戦後のくらしや地域の様子について、体験をもとにお話を聞ける貴重な機会です。小学生からおとなまで、みなさんの参加をお待ちしています。

講師 ◆みどり市遺族の会のみなさん

開催日時 8月9日(金) 午後1時30分～3時30分

場所 笠懸公民館

対象 みどり市在住・在勤・在学の方 (小学生以上)

定員 30名(先着順)

申込 笠懸公民館窓口または電話・FAX・メールで①氏名、②住所

③電話番号、④年代をお知らせください。

受付期間 7月16日(火)から8月4日(日)まで<月曜休館日を除く> (受付時間:午前9時～午後5時) 問合せ・申込先 笠懸公民館 TEL:76-2211

いっしょに考えませんか?公民館のこと。

みどり市公民館大会実行委員 募集!

公民館は、みなさんにとって一番身近な学び・活動の場です。公民館大会は、公民館活動を豊かなものにするための大会です。いっしょに公民館について考えませんか。

◇応募資格 みどり市在住・在勤者で、企画会議(主に夜)と大会(令和2年3月頃)に参加できる方

◇内容 公民館大会の内容の企画や当日の大会運営

◇申込期日 8月25日(日) ◇申込先 笠懸公民館

と交流を深めています。工謳吹奏楽団は、地域のイベントや施設の慰問等、数多く出演して地域の人達と交流を深めています。

納涼祭が待ち遠しい 子ども八木節教室

今年も7月から8月にかけて、各区で納涼祭が予定されています。

どの区にとっても最大のイベントである納涼祭。地区公民館長を中心に会議を重ね様々なプログラム、趣向をこらした企画で区民が夏のひとときを満喫できるよう計画しています。

また、子ども会による八

木節の練習も始まっています。各地区公民館を会場として、育成会役員などに見守られながら、子どもたちは

笛や太鼓のお囃子や踊りなどを講師から指導を受け、本番に向けて練習に励んでいます。

今夜も八木節の音楽と子どもたちの元気な声が聞こえてきますね。



2区



3区



7区



8区



9区

納涼祭では、子どもたちの八木節をはじめ、地域で活動している団体・サークルによるダンスや楽器演奏、焼きそばやからあげなどの模擬店、ワクワクドキドキの抽選会など、楽しい企画が目白押しです。

ご家族や友だち、ご近所同士で納涼祭に出かけてみませんか。

新しい発見や新しい友だちができるかも。

各区の納涼祭の日程は別表のとおりです。

各区納涼祭日程 (別表)

開催日	区	会場	時間	予備日
7/13(土)	1	1区公民館	17:00~21:00	
	4	4区公民館	14:00~22:00	14(日)
	5	5区公民館	14:00~22:00	14(日)
7/27(土)	2	2区公民館・区民広場	15:00~21:00	
	8	8区公民館	13:00~21:00	
	9	9区公民館	15:00~22:00	28(日)
7/28(日)	3	3区公民館	14:00~21:00	
	7	7区公民館	13:00~20:00	
8/3(土)	10	10区公民館	13:00~22:00	
8/4(日)	6	6区区民広場	18:00~21:00	

※詳細については、各区で配布されるチラシ等でご確認ください。

一年の足あと 平成30年度事業写真展

笠懸公民館で開催された文化祭、公民館大会、いこいの広場などの写真が、3月19日(火)から4月2日(火)まで、ふるさとギャラリーで展示されました。

笠懸公民館で実施される事業を多くの人に知ってもらい、公民館をより利用してもらおうことを目的に展示され今回で5回目です。

写真だけでなくチラシやポスター、職員が書き込んだコメントやイラストなどもあり、とても分かりやすくできていました。

元氣いっぱい子どもがはしゃいでいる姿、ロビーで演奏者と観覧者が一緒に合唱する楽しい様子、ステージ上で日頃の活動の成果を披露している姿など、

こえの ひろば

このコーナーは、市民のみなさんの交流の場です。サークルの会員募集やイベントのお知らせ、投稿など、何でも原稿をお寄せください。(しめきり毎月10日)

投稿

今月の一首 風鈴

雨降る平成31年4月30日、平成時代が静かに幕を閉じました。振り返ってみると戦争がなく平和な一方、天災が日本中で起き、多くの命が奪われる大変な時代でした。5月1日、大安の良

き日令和の新時代が幕を開けました。「令和」は、一人ひとりが希望を持って自らの花を大きく咲かせる時代にしていく。そして新元号「令和」の典拠となったことで、今注目を集めている日本最古の和歌集「万葉集」より「初春の令月にして気淑く風和らぎ梅は鏡前の粉を披き蘭



▲たくさん事業があったね

様々な写真が展示されていました。

写真展を見ていた人からは「いろいろやってるのね」、「楽しそう」などの声が聞こえてきました。

は珮後の香を薫らす」

【訳】初春、麗しい月に爽やかな風が吹く。鏡の前で女性がおしろいをつけているように白い梅の花が咲き、貴人が身につける香り袋のように蘭の花が薫っている。はじめ「令和」の元号を聞いた時、なんて神々しい響きなんだろうと感じ、また新しい時代に希望が持てました。意味も素晴らしい元号だと思いました。これから今月の一首として万葉集からお届けしたいと思っております。

四季の会 五月句会



バラのはな鉢に植え替へ新居へと
仕立物せはしき夏の夜の明くる
靴のひも締め直しけり夏の山
擦れ違ふ人に声掛け夏の山
燕の子なひて親待つ雨の中
桐生川白き野薔薇のここかしこ
登校の子らの自転車衣更
夢誘ふ夏の一日や多胡の古碑
忙しなく鉢の手入れや梅雨晴れ間
梅雨晴れや庭の鴉ものんびりと
青梅を息子に挽がせ昼餉かな
久の夢ははと語らふ夏の夜
庭の梅今年は妻と漬けようか
一条の雲のかかりて白やしお
髪を染め五月の風に深呼吸吸
老いたれど新茶を待ちてをりにけり
新曲の音源頼まる夏の展
婆ひとり五月の風に吹かれをり
送り出す車椅子の夫夏の朝
病棟の軒に飛び交ふ夏燕
夏の風邪体調悪く八十路かな
ペダル漕ぎ髪をなびかせ五月晴
足場掛け汗の止まらぬ昼下がりに
いにしえの多胡碑観に行く夏の原
枇杷の実の色付く頃よ多胡の古碑
抱き枕かかへ独りの夏のよる
山法師寺のうら山ましろなる
幽玄な天橋立つゆさなかな
夏椿ほとりと落つる山の寺
川沿ひの小径に咲くや姫女菀
ここからは九竜の坂よ夏薔
赤城嶺や墨絵ぼかしの梅雨の沼
空よりも水面あかるき梅雨の湖
寄席芸人髪切虫のごと紙を切る

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|--------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|------|-------|-------|-------|--------|------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|-------|-------|-------|-------|------|
| 佐藤 小春 | 東宮 春水 | 川岸 星漢 | 津久井 友禪 | 越塚 勝鬼 | 多田 冬薔薇 | 小林 華笑 | 韓 百日紅 | 吉田 和義 | 楳沢 春蘭 | 久保 初風 | 富士山 鬼翔 | 今井 稔 | 糸井 初音 | 徳田 夕子 | 須田 仙寿 | 小比木 和音 | 横倉 雅 | 村田 小町 | 金井 青松 | 富田 和 | 村田 紅蘭 | 遠藤 勝龍 | 新羅 光海 | 金井 漢江 | 大竹 夢香 | 真下 山月 | 冠 二郎 | 童 鳥海 | 金井 光順 | 糸井 梅光 | 石原 光条 | 宇野 勘大 | 金 光月 |
|-------|-------|-------|--------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|------|-------|-------|-------|--------|------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|-------|-------|-------|-------|------|

投稿

テクテクお城歩き(3)

「箕輪城」 歩遊人

国指定史跡で日本100名城のひとつ箕輪城は高崎市(箕郷町)にあります。広大な平山城で歴史の舞台にたびたび登場しています。資料によれば箕輪城は1500年頃、長野業尚が築城し1566年武田信玄の攻略により落城。その後、武田、北条、徳川と時代が移り変わり、1598年井伊直政が城を高崎に移し廃城になったようです。



▲復元された郭馬出西虎口門

井伊氏時代の城円の柱の礎石が確認されたのを期に、残されていた資料を参考に復元の運びとなりました。

箕輪城の堀割はみごとです。本丸周辺では最大幅30m、深さ10mあるようですが、大手門から本丸に至るルートにある三の丸、二の丸などには野面積の石垣などが散見されます。

笠懸短歌サークル 五月例会



生と死と予測のできぬ明け暮れや真夜唐突に隣人は逝く
山腹のをちこち染めて山桜年に一度の自己主張なす
愁ひるし八十八夜の別れ霜なくて穏しき日々の続けり
涼やかな谷川の音に合すごとのうぐひすの美声鳳仙寺にぎく
BSの「ちあきなおみ」の歌声に一人静かに聞き惚れてゐる
リズム良く柿間引きぬて折々にどちらを摘むやふと手の止まる
二つ事同時にできぬ我なるやテレビに気の行き塩鮭こがす

- 上村 征子
- 上山 利夫
- 橋内 文夫
- 久保田茂子
- 近藤ふさ子
- 関口 定夫
- 平山 勇

コラム 豆電球



「バイクキングのビール ジョッキは頭がい骨?」

スカンジナビア、デンマークを根城にして8〜11世紀にかけてヨーロッパの海を荒らし回ったバイキングは大のビール好きだったとか。さすが海賊でもいづのか、彼らがビールを飲むときに使ったジョッキは、殺した相手の頭がい骨だったというから、恐ろしい話である。

を飲むと頭がよくなるといわれたため、それを実践していたといわれているし、乾杯という意味の英語「toast」(スコール)「はもともと頭がい骨を指す「stocinn」(スカル)」から来ているといわれている。日本でも似たような恐ろしい杯はあったようだ。織田信長は、戦で破った浅井長政と長政の父久政そして朝倉義景らを斬首した後、彼らの頭がい骨で杯をつくり(一説によれば金箔が貼られていた)、酒宴に集まった家臣たちにそれを使わせたという記録が残っているようだ。平和な時代のすばらしさを改めて実感できるものだ。

ちよつと一息



TV番組でコメントターが米中2国間の関係性について共存をキーに▼絶対的關係▼互恵的關係▼隷属的關係の3つに分類し、コメントしていた。

AIのディープラーニングが成功し、情報機器やロボットに人工知能が搭載され、ネットにつながる時代が到来。医学・工学・理学分野に驚異的なイノベーション(変革)が生じている。この『AI+ロボット+ネット』が紡ぎだす革新的技術と人類の共存を先の3つの関係性に当てはめた場合、どのような未来社会が描けるだろうか?

そう遠くない未来である。▼電源を切れば機械は停止するとして絶対的優位を疑わない人▼欲望に支配される我々は技術を暴走させ、結果として「隷属する」という懸念を抱く人。様々だ。私達はAIやロボットと互恵的關係を享受できる輝かしい未来に到達できるだろうか?

5歳のチコちゃんに聞いてみたい。(岡田三目)